

株式会社 北斗工業

サステナビリティ経営方針

当社は、「確かな技術と、変化を恐れない姿勢を貫き幅広いニーズにお応えしていく」を経営理念として、ひとりでも多くのステークホルダーの信頼と信用を築きあげ、地域社会・環境の持続的発展に貢献するとともに、当社の中長期的な企業価値の向上に努めてまいります。



経営理念

確かな技術と、変化を恐れない姿勢を貫き
幅広いニーズにお応えしていく

経営ビジョン

- お客様との間、作業員同士の間でのコミュニケーションを大切に、現場での安全第一を最優先します
- 全ての世代の社員が活躍できる職場づくりと、豊かな生活の実現を目指します
- 未来ある若い世代へ技術と知識を継承していくことに努めます

事業に影響を与える環境変化

環境

- 気候変動への対応
- 循環型社会の実現
- 自然災害の激甚化による防災対応

社会

- 人口減少・少子高齢化
- 業界内の技術者不足
- 価値観の変化による働きがいに対する意識向上
- 人口減少による地域経済停滞

経済・技術

- 製品・サービスの品質管理の重要度の高まり
- コンプライアンスに対する重要度の高まり
- 建設業界の技術革新

重要課題(マテリアリティ)

取組内容

主なステークホルダー

1

事業活動を通じた持続可能な地域社会の実現

- ① 循環型社会実現への取組み
- ② 環境配慮型車両の導入

地域社会

2

安全第一の現場活動と社員の働きがい創出に向けた取組み

- ① 労務管理の徹底
- ② 労働安全衛生の取組み

従業員

3

未来の世代への技術と知識の承継

- ① 人材育成の取組み強化

従業員

4

地域との共生

- ① 地域貢献活動の推進

地域社会

5

お客様満足度の向上

- ① サービス品質向上への取組み

お客様

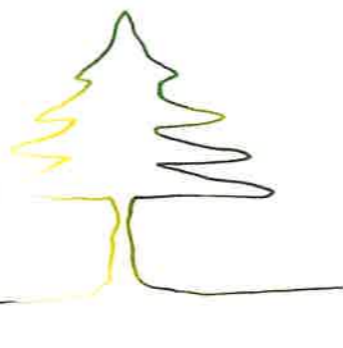
6

経営体制の強化

- ① リスクマネジメント体制の構築
- ② ステークホルダーへの開示

お客様
従業員
地域社会

サステナビリティ経営への取り組み



株式会社北斗工業

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

また、環境問題、労働負荷や人権問題など企業を取り巻く社会課題のうち、当社が将来にわたって事業活動を継続するために重要な課題をマテリアリティと定め、重点テーマを設定しております。重点テーマの取り組みを通じて、経営のリスクを回避し、イノベーション創出の機会を捉えてまいります。

SDGs達成とマテリアリティへの取り組み

環境

当社は、地球環境の保全を目指し、産廃物の分別、CO2の削減と積極的な省エネの取り組みを推進し、環境保護の実現に向けて貢献してまいります。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ・倉庫内照明のLED化
- ・営業車輛のエコカーの推進
- ・廃棄物の削減に向けた計画策定と推進
- ・エコラベル商品の積極的な導入
- ・社内での環境教育の推進



【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

	重要課題	取組内容	目標・KPI
1	事業活動を通じた持続可能な地域社会の実現	循環型社会実現への取組み	・適切な資材管理を実施する ・廃棄物削減に向けた従業員教育の実施する(年1回)
		環境配慮型車両の導入	・2027年までにハイブリット、EVなど環境に配慮した車両を2台導入する

社会・地域

当社は、社員の「安全」「健康」を第一に考え、労働安全衛生、工程管理の徹底による安全対策を徹底するとともに、社員のスキルアップ・キャリアアップをサポートして働きがいのある職場づくりを進めてまいります。また、地元での積極的な人材採用による地域社会の活性化、各団体への寄付活動など、地域貢献活動を通じて持続可能な地域社会に貢献してまいります。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ・育休、産休等の積極的な休暇取得促進
- ・ボランティア活動の参加推奨
- ・全社員の定期健康診断と健康管理の実施
- ・高齢者の延長雇用制度
- ・資格奨励制度によるスキルアップ支援



【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

	重要課題	取組内容	目標・KPI
2	安全第一の現場活動と社員の働きがい創出に向けた取組み	労務管理の徹底	・2026年までに労務管理規程を再構築し、運用充実を図る ・2026年までに労務管理ソフト等を導入する ・月平均の残業時間を5時間以内とする
		労働安全衛生の取組み	・労働災害を毎年0件にする
3	未来の世代への技術と知識の承継	人材育成の取組み強化	・国家資格取得者数を2人増加する
4	地域との共生	地域貢献活動の推進	・児童養護施設への寄付活動等の継続

経済・ガバナンス

法令順守徹底に向けた社内体制を確立するとともに、お客様に対して『確かな技術』で幅広いニーズにお応えできるよう、これからも社員一同真摯に向き合っております。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ・コンプライアンス方針の策定と体制構築
- ・社員へのコンプライアンス教育実施
- ・公正な取引に向けた社内規定への明記
- ・定期的なリスクの洗い出しと評価、対応策の実施
- ・事業継続体制に向けたBCP策定の推進
- ・個人情報保護の徹底
- ・道内各地の現場への即時対応
- ・社内外への経営情報の開示



【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

	重要課題	取組内容	目標・KPI
5	お客様満足度の向上	サービス品質向上への取組み	・元請け先などのお客様とのコミュニケーションを継続する
6	経営体制の強化	リスクマネジメント体制の構築	・2026年までにBCPを策定する ・2026年までにSECURITY ACTION自己宣言を行う
		ステークホルダーへの開示	・HPによるSDGs経営の公表を行う

